

仕 様 書

RAM型電動操作機

SPC-RAM0-A

特徴

- ・ 無線モジュール内蔵により、専用リモコンにて遠隔操作が可能。
- ・ 軽量小型AC電源電動操作機。
- ・ 中間停止も可能で流量調整用途にも最適。

型式	RAM-030	RAM-070
定格トルク	3 N・m	7 N・m
開閉時間(90°)	6 / 5 秒(50/60 Hz)	16 / 14 秒(50/60 Hz)
消費電力	19 VA	
電源	AC 100 / 110 V(50/60Hz)、AC 200 / 220 V(50/60Hz)から選択	
モータ	シンクロナスマータ	
モータ保護	サーマルプロテクタ式	
出力信号	トランジスタ オープンコレクタ出力	絶対最大定格電圧 DC 50 V
		最大コレクタ電流 DC 150mA
※リレーコイルなど誘導負荷を接続する場合、フライホイールダイオード等の逆起電圧対策を施してください。 ※最大値は一瞬でも超えると故障の恐れがありますのでディレーティングしてください。特に高温環境下では50%以下を目安としてください。		
手動操作	ロック解除(ロック止めねじ取り外し)操作	
負荷時間率	20% 15min	
結露対策	スペースヒータ(1W)内蔵	
使用周囲温度	-20~55℃	
保護形式	IP65 相当(JIS C 0920)	
モータケース	アルミダイカストケース+ポリカーボネート樹脂カバー	
電線接続	裸電線用ねじ端子台 適合電線 0.14~1.50mm <sup>2</sup> (AWG 26~14) アース用ねじ M3	
電線引込形式	G3/8 付属品:ケーブルグランド(φ5.0~10.5 mm キャブタイヤケーブル用)	

無線仕様

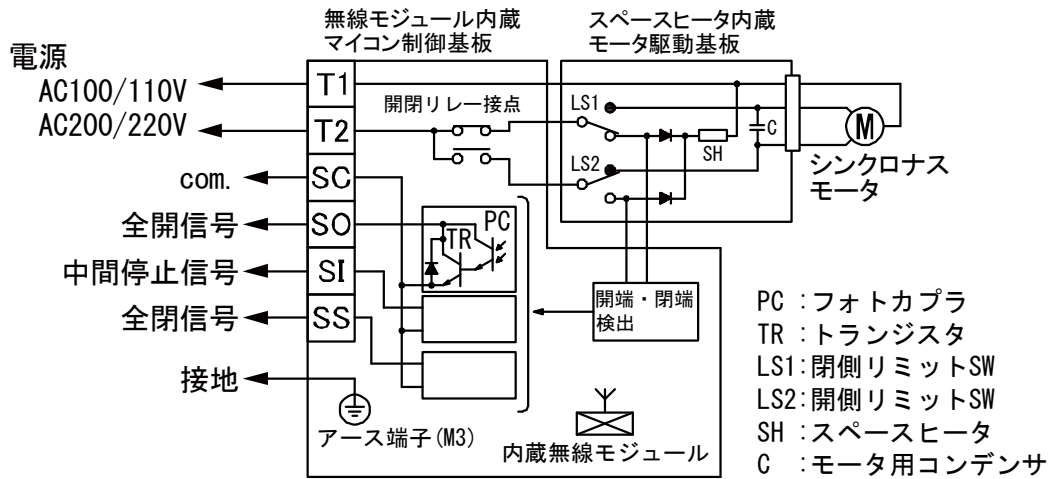
通信周波数	2.4GHz 帯
通信方式	独自プロトコル
送信方式	直接拡散方式
通信距離	見通しで 20m 以上(設置向き、周辺環境により変化します。)
無線規格	IEEE802.15.4 PHY 準拠 (* 無線 LAN(IEEE802.11)ではございません)
国内認証	国内電波法認証取得済み

現品表示内容	各記号の意味は以下のとおりです。	
	①2.4	2.4GHz 帯を使用する無線設備を表す。
	②DS	変調方式を表す。直接拡散方式
	③1	移動体識別装置の構内無線局に対して規定される与干渉距離を示す。想定干渉距離は10m以内。
	④バー記号	全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する。

対応リモコン

専用リモコン	二方弁用:RMC-21/三方弁用:RMC-31(詳細は別仕様書を参照ください。)
--------	--

結線図



注:アース端子は必ず接地に接続してください。(D種接地以上推奨)

特に腐食対策等配管に絶縁処理が施されている場合、操作機を接地していないと電位差発生や帯電などで感電の危険や、操作機が誤作動・故障に陥る可能性があります。

動作

	操作	動作	動作中	動作完了時
			出力信号	出力信号
リモコン	SHUT ボタン	閉動作	OFF	SS 端子ON
	OPEN ボタン	開動作	OFF	SO 端子ON
	STOP ボタン	停止	—	SI 端子ON

※リモコンによる動作は、新たなリモコン操作が停止条件(完了・キャンセル)の発生まで維持されます。(オルタネイト動作)

※三方弁の場合は、閉→ポジション①、開→ポジション②となります。

## 注意事項

- ・本製品は日本国内でのみご使用ください。
- ・植え込み型心臓ペースメーカーや医療電気機器の近くでは、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので本製品を使用しないでください。
- ・病院内など、電波が周辺の機器に影響を与える場所や無線機器の使用が禁止されている場所では、必ず本製品の電源を切ってください。
- ・電波の性質上、到達範囲内であってもノイズや障害物などにより通信不能に陥る場合が考えられます。
- ・本製品は、他の電波を発する機器(無線 LAN、Bluetooth<sup>®</sup>機器、デジタルコードレス電話、電子レンジなど)から電波干渉を受けることがあります。
- ・本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など、人命に関わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする設備や機器などへの組み込みや制御等の使用は意図されておりません。これら設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、人身事故、財産損害などが生じても、弊社はいかなる責任も負いかねます。
- ・弊社は品質・信頼性の向上に努めておりますが、部品の性格上、ある確率の欠陥・故障が不可避であると考えられます。本製品をお使いの場合には、この様な故障が生じても直接人命を脅かしたり、身体または財産に危惧を生じさせないよう、装置やシステム上で十分な安全設計をお願いします。
- ・製品の仕様について予告なく変更する場合がありますのでご了承ください

## 無線注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- ① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
- ② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡いただき、混信回避のための処置等(例えば、パーティションの設置など)についてご相談下さい。
- ③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、下記連絡先へお問い合わせ下さい。